

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

**研究課題名：** サウナに関連した熱傷の後方視的検討

### 研究の目的

サウナに関連した熱傷では、通常の熱傷よりも全身状態が悪化しやすく、熱傷が深部に達しやすいという報告があります。本研究ではサウナに関連した熱傷の背景、特徴、予後を明らかにすることを目的としています。

**研究実施期間：** 2022年6月10日～2023年3月31日

**対象となる方：** 2012年1月1日～2022年3月31日までの間、当院形成外科を受診したサウナで熱傷を受傷した患者さん

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、受傷機転、受傷部位、熱傷面積、熱傷深度、採血データ、手術の有無、入院日数、上皮化するまでの期間、転帰について、標記研究課題実施のために利用します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

**本件連絡先**

形成外科学講座 対馬佑樹 0172-39-5119